

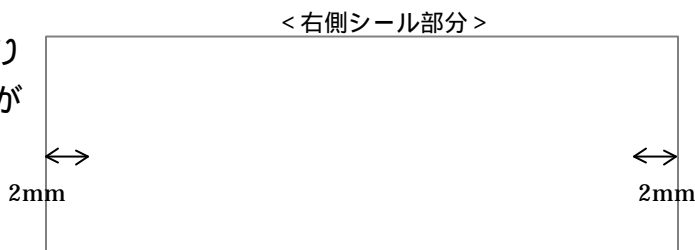
薬剤部だより No.127

山口大学病院薬剤部

2000.8.17

処方箋の右側シール部分（薬歴用）が見やすくなりました

7月末日より、処方箋の右側シール部分（薬歴用のみ）の枠設定が変わりました。以前と比べ左右2mmずつ横幅が大きくなり、字が切れて見えにくいなどの問題点が改善されました。



糖尿病教室いよいよデビュー

当院で開催されている『糖尿病教室』での講師を、医師・看護婦・栄養士に続いて薬剤師（3内科服薬指導担当者）が務めることになりました。初回は8月25日予定です。他のスタッフと協力し合い、よりよい患者サービスに努めたいと思っていますのでよろしくお願いたします。

外来麻薬処方箋は必ず手渡しで！

最近、外来麻薬処方箋が薬剤部へ届いていないことがあります。麻薬処方箋は薬剤部へは出力されませんので、必ず外来診療科で患者さんに直接手渡しして下さい。

処方箋出力，医師印 患者 医事課領収印 薬剤部へ

治験に関するお願い

当院での治験患者さんにおいて有害事象が見られた場合、検査費用等の負担軽減をはかるため、できる限り当院で対応して下さいをお願いします。

患者さんから受診（入院）希望の問い合わせがあった場合、必ず当院で受けて下さい。

外来および病棟の注射薬在庫見直しについて

今年も、外来および病棟の『注射薬在庫見直し』の時期がやってまいりました（9月9日救急の日） 近日中に現時点の各病棟在庫一覧および一年間の病棟在庫使用量一覧を送付しますので、見直しにご協力ください。

コアリングを防ぐために

『コアリング』とは、注射針穿刺時や輸液セット装着時、ゴム栓からゴム片(コア)が削り取られる現象のことです。患者さんが異物と間違わないために、コアリング防止に気をつけて下さい。

コアリングが発生しやすい穿刺方法	正しい穿刺方法
針をゴム栓面に対して斜めに刺す(下図)	ゴム栓面に対して垂直に、ゆっくりと、回転させないように、同一箇所への穿刺を避け、指定位置に針を刺して下さい。
穿刺時、針を回転させる	
同一箇所は何回も針を刺す	

1 外科病棟の抗癌剤混注を開始

2 外科病棟、放射線科病棟・外来、産婦人科病棟、脳外科病棟、小児科病棟・外来、整形外科病棟、泌尿器科病棟に引き続き、8月9日より1外科病棟においても抗癌剤の混注を開始しました。

常備薬中止、長期投与可能のお知らせ

『ロメフロン眼科耳科用液』『アイロタイシン軟膏』 製造中止に伴い、在庫が無くなり次第オーダ中止となります。

『イオパミロン300 50mL』は、8月16日よりオーダ中止となりました。

『ノイロトロピン錠(効能: 帯状疱疹後神経痛に対して)』が、長期(30日)投与可能となりました。

残暑お見舞い申し上げます 薬剤部一同